

# 再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担当課：環境安全課  
担当課長名：菊地 春海

事業名	主要地方道諫早飯盛線（土師野尾工区）		事業区分	地方道	事業主体	長崎県
起終点	自：長崎県諫早市平山町 至：長崎県諫早市土師野尾町				延長	1.01km
事業概要	主要地方道諫早飯盛線 土師野尾工区は、線形不良箇所を解消することで、現在整備中の（仮）栗面ICへのアクセス性を向上させ、産業振興・社会活動の活性化を支援するとともに、歩道整備を行うことで交通安全性の向上を図る事業。					
H24年度事業化	都市計画決定 なし		H25年度用地着手	H25年度工事着手		
全体事業費	約11億		事業進捗率	53%	供用済延長	0.1km
計画交通量	10,949台/日（H42）					
費用対効果分析結果	B/C（事業全体）	1.4	総費用（残事業）/（事業全体）	5.0/11億円		総便益（残事業）/（事業全体）
	（残事業）	2.8	事業費：4.7/11億円 維持管理費：0.3/0.3億円	14/16億円		
			走行時間短縮便益：13/15億円		平成27年	
			走行費用減少便益：0.6/0.6億円			
			交通事故減少便益：0.0/0.0億円			
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施					
【全体事業】	交通量変動：B/C=1.3~1.6（交通量±10%）		【残事業】		B/C=2.6~3.1（交通量±10%）	
	事業費変動：B/C=1.4~1.5（事業費±10%）				B/C=2.3~3.1（事業費±10%）	
	事業期間変動：B/C=1.4~1.5（事業期間±1年）				B/C=2.7~2.9（事業期間±1年）	
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICへのアクセス性の向上（線形不良箇所解消によるアクセス性向上により産業振興・社会活動の活性化を支援）</li> <li>・交通安全性の向上（歩道整備による歩行者の安全性確保）</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	平成22年に「諫早市」・「諫早市平山町町内会」・「諫早市土師野尾町町内会」より道路改良の要望が行われており、平成26年度も「諫早市」より整備促進の要望を受けている。					
事業再評価監視委員会の意見	長崎県公共事業再評価監視委員会において、審議の結果「事業継続」が妥当であると認められた。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等	—					
事業の進捗状況、残事業の内容等	平成26年度末までの進捗率は52%であるが、用地買収は74%程度と進捗しており、今後も未取得用地の早期解決を目指し、用地取得後工事を推進し、平成28年度の事業完成を図る。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	事業進捗により、平成30年度供用が平成28年度供用に変更予定であり、今後も地元等との協力体制のもと、引き続き事業進捗を図っていく。					
施設の構造や工法の変更等	—					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。</li> </ul>					
事業概要図	  					

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
 ※ 総費用と総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。